

子どもたちが動き出しました。

～よりよいつつじが丘小学校をめざして～

校長 岩澤 尚彦

4月というのに日中は25℃を超える日もあり、一日の気温差に体調を崩してしまうか心配なところもありましたが、子どもたちは元気に登校しています。本校外周には多くのつつじが花を咲かせて、青空とのコントラストが気持ちを高揚させてくれています。

4月7日(水)は入学式を行いました。元気で明るい76名の1年生が入学しました。入学の喜びと、これから6年間、この子どもたちの学校教育を担っていくことへの責任を感じ、決意を新たにしました。

式は、1年生と保護者の方1名、来賓代表のPTA会長様と教職員で行いました。担任紹介の後に、本校安全キャラクター「つつじろう」も登場し、会場は和やかな雰囲気になりました。



4月16日(金)には、1年生を迎える会を行いました。児童企画委員会が前年度から計画・準備を行い、この会を運営しました。例年ですと、6年生と1年生が手をつないで入場して来ますが、6年生が準備したリングで、お互いに手を添えながら入場しました。感染予防を子どもたちが考え、つながりを大切にしようとする工夫には、とても感心させられました。

本年度の児童会活動も動き始めました。4月22日(木)には、第1回代表委員会が行われました。代表委員会は「チームつつじが丘」として、子どもたちが主体的に学校運営を担い、活躍する場です。企画委員会、4年から6年生までの各学級の代表児童、各委員会の委員長が参加し、今年度の活動に対する意気込みを伝え合いました。

(代表委員の子どもたちの思いや意気込み)

- ・よりよい学校にしたい
- ・学校を楽しくしたい
- ・理由を明確にすることを意識して、よりよい提案ができるようにする
- ・みんなが安心して過ごせる学校にしたい
- ・いろいろな人たちと協力して進めていきたい



参加した子どもたちから、熱い思いを感じました。コロナ禍にあっても、子どもたちはよりよい学校づくりのために積極的に学校運営にかかわっていきます。年間では、主にあいさつ運動、運動会、卒業を祝う会、各委員会活動などに携わります。その活動の中で、企画力、運営力、調整力等の資質・能力を培い、学校づくりの推進力となってほしいと思います。

子どもたちの成長を願って、子どもたちと共に教職員も学校運営に取り組んでいきます。

<セクシャルハラスメント相談窓口設置について>

人権教育の一環として、相談窓口を設けます。教育総合相談センターは、セクシャルハラスメント相談窓口としてもご利用できます。

児童相談窓口：児童支援専任 杉山 典加

教育総合相談センター ☎045(671)3726・3727・3728